

奈良県の労働市場の動き（平成28年7月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.16倍で、前月より0.03ポイントの上昇となりました。
前年同月比では、0.14ポイント上回りました。
- 全国は1.37倍で、奈良県は0.21ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.29倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、22,672人、前年同月比で10.2%の増加となりました。
前年同月比では、15か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、19,485人、前年同月比で3.7%の減少となりました。
前年同月比では、61か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.72倍でした。
前月より0.10ポイント上昇しました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、8,347人、前年同月比で10.5%の増加となりました。
前年同月比で、2か月ぶりに増加となりました。

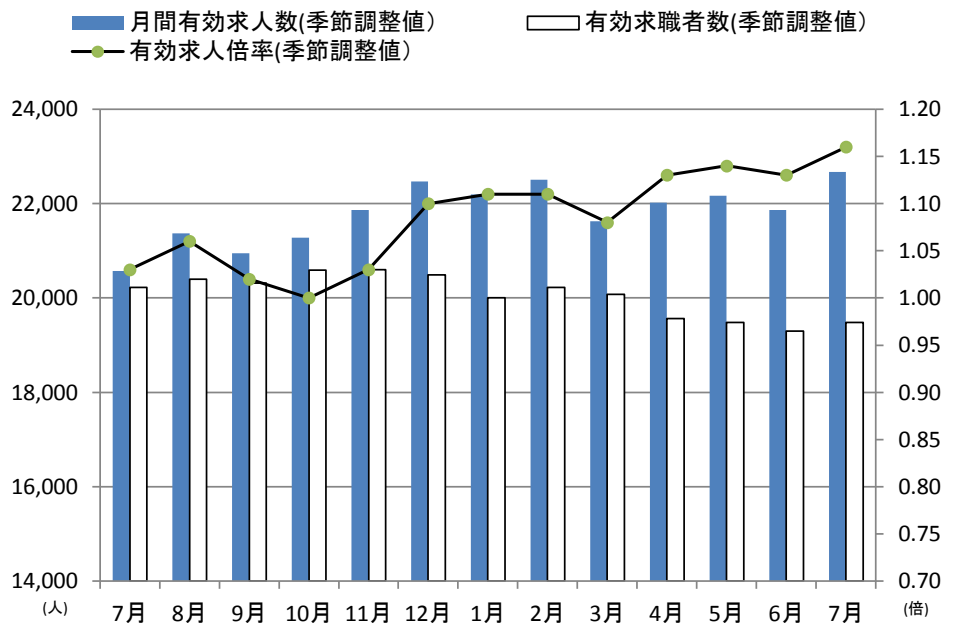
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「製造業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」で増加し、「建設業」、「運輸業、郵便業」、「サービス業（他に分類されないもの）」で減少しました。

建設業（前年同月比8.1%減）、
製造業（同5.0%増）、
運輸業、郵便業（同24.9%減）、
卸売業、小売業（同17.4%増）、
宿泊業、飲食サービス業（同17.0%増）、
医療、福祉（同15.8%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同4.6%減）

- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は4,030人でした。
パート求人の比率は48.3%で、比率は前月に比して1.2ポイント低下しました。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,866人で、前年同月比で1.7%の減少となりました。
前月に比べて4.8%増加しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,162件でした。
前年同月比で15.2%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,541人でした。
前年同月比で8.6%の減少となりました。

（注） 求人倍率（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、平成27年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）

